



大阪のフアツシ

ヨンは、東京とは違う。オーサカ。ってえと、なんとなくアクが強く、もみ手して……そんな感じをもってるアンタは、テレビの大阪商人物語に毒されているのだ。

関西のパワーが再び爆発しかかっている現在、オシヤレて、しかも実力派のクラブを紹介しよう。

大阪北部に拠点を置く「FLAT OUT」は、チューニング&センスアップマシンばかりが集まったクラブだ。入念にチューニングされたマシンばかりが集まって、その走りを楽しんでいる。

暴走族さんと走り屋さんは、いったい全体どこが違うか?? こいつは、いつも論議されるのだが、やっぱりアレじゃないだろうか。走り屋ってのは、「走るためのマナー」ってのをもってるんじゃないだろうか(ちよつとキ

ザだけどね)。

ただ、どこでもブツ飛ばしやいいってもんじゃないし、見知らぬマシンとはり合うときにも、それなりのやり方が……おつと、あんましクドクドというのはやめるけど、走り屋ってのは、CBは好きだな。

というわけで、この「FLAT OUT」も、正統な(?)走り屋のクラブなんだけど、そのメンバーの乗ってるマシンはハンパじゃ



↑↓最高速307km/hのZやO→400m12秒台のマシンが顔を合わせる……狂喜である。



ない。最高速トライでオーバ1300km/hをマークした、L型最速のZ、279km/h、Z、253km/hセリカ、ソアラ、ゼロヨン12秒台をマークするストリート仕様のマシンなど……4年前に発足したときはほぼかりのクラブだったが、最近では、ホルシエやソアラ、セリカなど、多種多様のマシンがメンバーに加えられている。

入会資格は、20歳以上で、確実な速さと洗練された外観、そして人柄だという。現在、メンバーは30〜40台くらいいるが、みんな、いい感じのチューニングフリークという印象を受けた。

しかし、単なる

走り屋集団じゃないってのが、この「FLAT OUT」の特徴だ。もちろん、速さは必要最低条件だが、それだけじゃ物足りない。やっぱりセンスよく外観もキメたいのが人情だ。もんね。

以前CBに登場した「ミッドナイト」が、いかにも東京のクラブって感じなら、この大阪「FLAT OUT」は、いまの大阪感覚でまとまったチューニングカークラブだといえなくもない。

